



contents

平成28年度一般会計・特別会計決算	2~3
議会だより・感謝状贈呈・組合からのお知らせ	4
厚生支援課通信	5
地域の魅力再発見・臨時急行「いちかわみさと号」	6
全国消防救助技術大会・消火技術競技大会	7
防火ポスターコンクール	8

● 峡南の人口(平成29年11月1日現在)
男 24,535(-506) 女 26,046(-493) 計 50,581(-999)
()は平成28年11月1日人口との比較

● 編集・発行
峡南広域行政組合 〒409-3244 山梨県西八代郡市川三郷町岩間495
TEL.0556-32-5011 FAX.0556-32-5013
<http://www.kyonan.jp/> E-mail:info@kyonan.jp

・ 特別会計決算認定

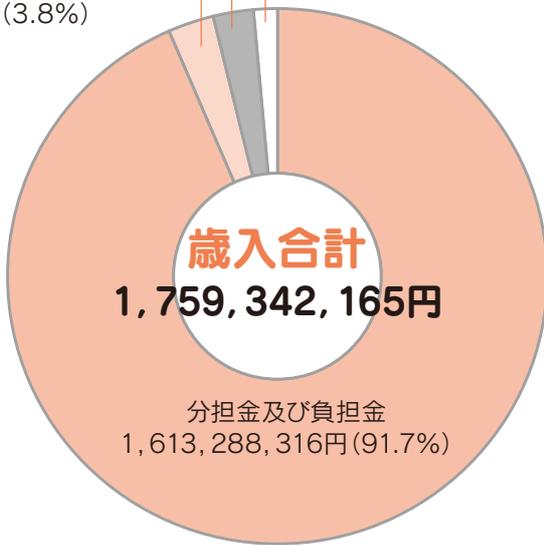
の3つの会計の決算が平成29年10月定例議会において認定されました。

一般会計

使用料及び手数料	744,610円
国庫支出金	0円
県支出金	0円
財産収入	25,006円
寄付金	0円
繰越金	19,208,124円
諸収入	13,982,269円
繰入金	33,960,009円
	(1.9%)

繰入金
46,293,840円
(2.6%)

組合債
65,800,000円
(3.8%)



歳入

(組合に入ったお金)

一般会計の収入総額は17億5934万2165円でした。これは構成5町からの分担金及び負担金が主なもので歳入の『91.7%』を占めています。

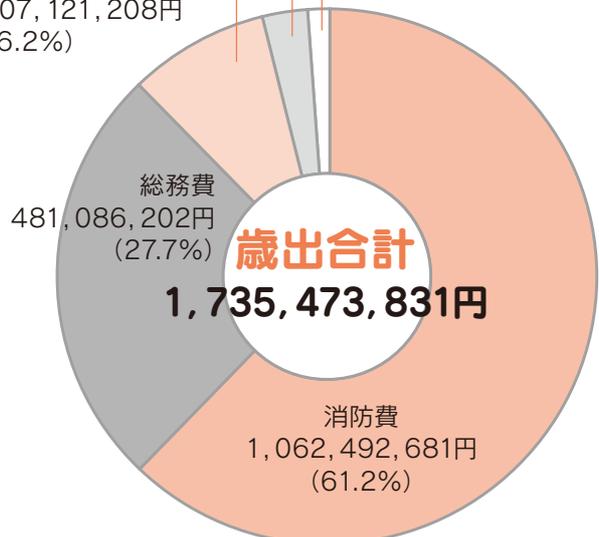
分担金及び負担金のうち、職員人件費や一般的な事業運営費等の組合費負担金が13億3609万3千円、町のパソコン端末のリース料・安全に端末が使用出来るようにするための修理や保全にかかる保守料・パッケージ※1使用料等の町電算システム負担金が1億4557万9千円、各町のネットワークをつなぐ広域ネットワーク運営費負担金が5937万5千円、養護老人ホーム慈生園入所者の生活費・事務費等の民生費負担金が7224万1316円となっています。

※1パッケージ:業務用システム等で既製品のソフトウェア製品を購入・利用する用語でシステムを新たに依頼して開発し自社の業務に合わせて開発する『オーダーメイドソフト』と対比するときに使う用語

公債費	54,287,061円
諸支出金	28,830,000円
予備費	0円
議会費	1,656,679円
	(4.8%)

民生費
107,121,208円
(6.2%)

議会費
1,656,679円
(0.1%)



歳出

(組合で使ったお金)

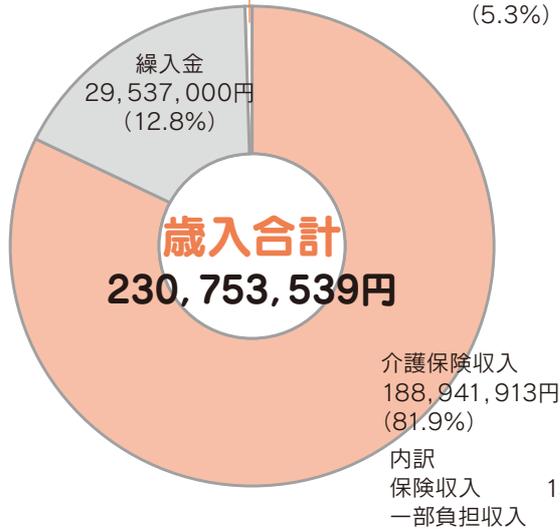
- 議会費** 組合議員の報酬の他、議会運営にかかる経費です。
- 総務費** 峡南広域行政組合事務局総務課・厚生支援課・計算センターの運営にかかる総務費等の経費・業務費となっています。
- 民生費** 老人ホーム慈生園に入所している方の生活費及び施設運営費となっています。
- 消防費** 消防本部の運営及び消防施設整備にかかる経費となっています。

【一般会計】【介護保険特別会計】【峡南ふるさと市町村圏特別会計】

介護保険特別会計

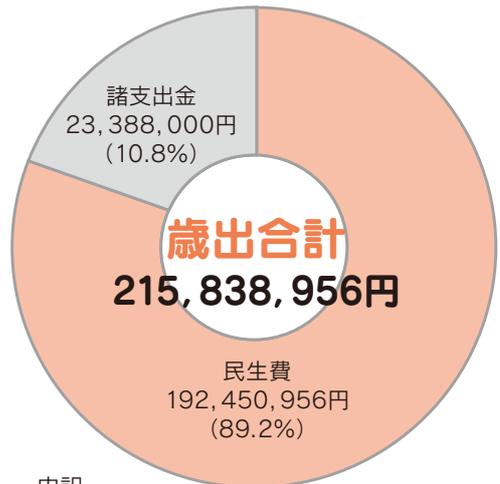
財産収入	8,528円
寄付金	0円
繰越金	12,227,341円
諸収入	38,757円
計	12,274,626円 (5.3%)

峡南広域行政組合では、一般会計とは別に慈生園の介護老人福祉施設・デイサービスセンター事業・居宅介護支援事業・訪問介護事業の経理を他の会計と区別する介護保険特別会計があります。



歳入 (組合に入ったお金)

歳入の主なものは、国民健康保険団体連合会等から支払われる保険収入と介護サービス利用者から徴収される一部負担金で、この2つが歳入総額の『81.9%』を占めています。



歳出 (組合で使ったお金)

- 施設入所運営費** 特別養護老人ホーム施設職員の総務費等の事務管理にかかる経費です。
- 施設入所処遇費** 特別養護老人ホーム入所者の生活にかかる経費です。
- 通所介護運営費** デイサービスの運営にかかる経費です。
- 居宅介護支援事業運営費** 養護老人ホーム入所者のケアプランの作成等にかかった経費です。
- 訪問介護運営費** 養護老人ホーム入所者の介護サービス提供にかかった経費です。

内訳

施設入所運営費	125,211,824円
施設入所処遇費	23,199,165円
通所介護運営費	26,649,146円
居宅介護支援事業運営費	7,356,219円
訪問介護運営費	10,034,602円

峡南ふるさと市町村圏特別会計

(単位:円) 事業費の内訳 (単位:円)

歳入	歳出
県支出金	0
財産収入	4,280,091
繰入金	9,526,000
繰越金	575,734
諸収入	349
	14,382,174
	総務費 3,096,996
	事業費 6,256,740
	諸支出金 4,455,000
	計 13,808,736

事業名	予算額	主な使いみち
教育文化圏づくり事業	519,320	富士川農林学校開催費
創発的な産業圏づくり事業	4,246,930	観光PR事業費
体系的な基盤づくり事業	1,490,490	ホームページ運営費

平成二十九年八月二日、平成二十九年第一回峡南広域行政組合議会臨時会において、補正予算一件について審議され、原案のとおり可決されました。内容については次のとおりです。

補正予算

・平成二十九年年度峡南広域行政組合一般会計補正予算(第一号)
歳入歳出予算の総額にそれぞれ二千万円を追加し、予算の総額を十六億七千百十五万九千円としました。

平成二十九年十月十二日、平成二十九年第二回峡南広域行政組合議会定例会において、選任二件及び決算認定三件について審議され、いずれも原案のとおり同意及び認定されました。内容については次のとおりです。

選任

・峡南広域行政組合監査委員の選任の件
学識経験監査委員の任期満了に伴い、市川三郷町の岸本正幸氏を再任しました。

・峡南広域行政組合監査委員の選任の件
議会選出監査委員の辞任に伴い、新たに富士川町的小林進氏を選任しました。

決算認定

・平成二十八年年度峡南広域行政組合一般会計歳入歳出決算認定の件

・平成二十八年年度峡南広域行政組合介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件

・平成二十八年度峡南広域行政組合峡南ふるさと市町村圏特別会計歳入歳出決算認定の件

※決算認定については二～三ページをご覧ください。

理髪奉仕活動へ感謝!



平成29年9月5日慈生園において、昭和41年より本年4月までの51年間に渡り理髪奉仕を続けていただきました南部町在住の塩津宏様(87才)美津江様(76才)ご夫妻に感謝状を贈呈しました。

半世紀に渡る理髪奉仕活動で、お世話になった入所者は延べ3万人にもものぼりました。ご夫妻はこの活動を通じて入所者の方々と心の通った交流をされてきましたが、このたび体調を理由に一区切りとする決断をされたそうです。

さらにご夫妻からは、活動の区切りにと施設に多額のご寄付をして頂きました。入所者のために大切に使用させていただきます。

ご夫妻の理髪奉仕は一区切りになりますが、式のごあいさつの中で、入所者との交流は続けていきたいとおっしゃって頂きました。入所者並びに職員一同、ご来園を楽しみにお待ちしております。

誠にありがとうございました。



組合からのお知らせ

峡南広域行政組合 職員募集

峡南広域行政組合では、管理栄養士を募集します。詳しい内容はホームページの「組合からのお知らせ」をご覧ください。
ホームページアドレス
<http://www.kyonan.jp/>

一般競争(指名競争)入札 参加資格申請の追加受付が始まります。

平成29・30年度分の入札参加資格申請の受付を2月中に実施しましたが、平成30年度分の追加受付を実施します。

※すでに29・30年度分の申請を提出している業者が登録区分を追加することも可能です。

受付期間 平成30年2月1日(木)～平成30年2月28日(水)
午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

申請方法 峡南広域行政組合ホームページ(12月下旬掲載予定)をご確認ください。 <http://www.kyonan.jp/>



介護保険の認定調査内容

みなさんこんにちは。峡南広域行政組合厚生支援課です。
前回に引き続き今回の「厚生支援課通信」では、認定調査員がみなさんのお宅などに訪問して、直接お話を伺う『認定調査』の内容をご紹介します。

「認定調査」基本調査内容

- ①身体の動きについて(13項目)
- ②日常生活について(12項目)
- ③もの忘れについて(9項目)
- ④もの忘れからくる行動などについて(15項目)
- ⑤社会生活について(6項目)
- ⑥医療について(12項目)

認定調査は、同じような心身の状態の方が同等のサービスを受けられるように設けられた、全国共通の基準で行われます。認定調査項目は全て必要な内容であり、もの忘れに関する質問も全ての方にお伺いしています。たくさんの項目がありますが、ご理解とご協力をお願いします。

今回は「③もの忘れについて」を詳しくお伝えします。

もの忘れについて

自分の意見を伝えたり、記憶や場所の判断ができるなど、生活をしていくうえで、物事を判断する力がどの程度あるのかをお伺いする項目です。

認定調査に必要な項目のため、もの忘れがない方にも共通の質問をします。



- 1. 意思の伝達
- 2. 毎日の日課を理解
- 3. 生年月日や年齢を言う
- 4. 短期記憶
- 5. 自分の名前を言う
- 6. 今の季節を理解
- 7. 場所の理解
- 8. 徘徊
- 9. 外出すると戻れない



お名前や現在の年齢又は生年月日、現在の季節やお住まいの場所などについて簡単な質問をします。

生年月日は答えられたが、現在の年齢を答えることができなかった場合でも、生年月日か年齢のどちらかお答えいただければ結構です。また、お住いの場所についての質問も、番地までお答えいただく必要はありません。

日頃の生活の様子などもお伺いしますが、「朝何時ごろに起きて、好きなテレビを観て、午後に出外している」など、大まかな一日の日課をお伝えください。

厳密な時間までお答えいただく必要はありません。

認定調査のときに緊張して答えられなかった場合でも、ご家族の方などに普段の様子を伺ったうえで判断しますので、リラックスした気持ちで認定調査員からの質問にお答えください。

【徘徊】と【外出すると戻れない】の項目は、行動が有るか無いかを伺います。外出時だけに限らず「自宅内でも自分の部屋が分からなくなる」ことなどがあれば、いつ、どこで、どの程度の回数で行動があったのか、ご家族の方などに伺いますので、普段からメモをとるなどしてお伝えください。

今回は、「もの忘れについて」の内容をご紹介しました。当日どのような認定調査を行うか参考になりましたでしょうか。

次回の「厚生支援課通信」でも、引き続き「認定調査」の内容をご紹介する予定です。今後も認定調査にご理解とご協力をお願いします。

認定調査の内容につきましては、厚生労働省が定める「要介護認定 認定調査員テキスト」を基に全国で統一されております。

認定調査についてのお問い合わせ先
峡南広域行政組合 厚生支援課

〒409-3244 山梨県西八代郡市川三郷町岩間495
TEL0556-32-5015



地域の魅力再発見！ ～ホテル・コンシェルジュ事業～

10月10、11日、東京都内の高級ホテルのコンシェルジュなどの専門家が身延山や赤沢宿などを訪問し、富士川地域の歴史文化、伝統工芸や特産品について視察をしました。

この事業は、関東経済産業局が、未だ外国人観光客に広く知られていない「こだわりの地域資源」を持つ地域の受け入れ体制や地域資源を活用した商品・サービスに対するアドバイスを実施するものです。

訪問した専門家からは、外国人を受け入れるための受け皿の整備や地域間ネットワーク構築の重要性など貴重なアドバイスをいただきました。



Con
cierge

臨時
急行

「いちかわみさと」号運行！

11月5日、JR東海は、市川三郷町で開かれる「はんこ日本一六郷の里秋まつり」に合わせ、臨時急行「いちかわみさと」号を1往復限定で運行しました。このイベントは、JR身延線を利用し、富士川地域で秋の一日を楽しんでいただきたいと、富士川地域・身延線沿線観光振興協議会と連携し、昨年の「南アルプスはやかわ」号に続き企画。当日は、JR東海主催の「さわやかウォーキング」も実施され、お祭り会場は大変なにぎわいを見せていました。



平成29年度

防火ポスター入賞者発表



最優秀

身延小学校 2年
畑野泰生

防火ポスター最優秀作品

児童・生徒の火災予防の啓発とモラルの高揚を図るため、管内の小中学生から防火ポスターを募集しました。本年度は、小学生355点、中学生158点、合計513点の応募があり、厳正な審査の結果入賞作品が決定しました。



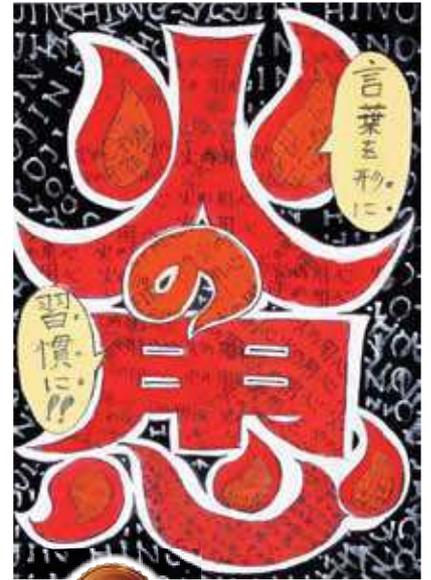
最優秀

鰺沢小学校 4年
金丸晴音



最優秀

市川南小学校 6年
鹿野 悠



最優秀

六郷中学校 1年
片田大斗

	小学生の部			中学生の部
	1・2年生	3・4年生	5・6年生	
最優秀	身延小 2年 畑野 泰生	鰺沢小 4年金丸 晴音	市川南小 6年 鹿野 悠	六郷中 1年 片田 大斗
優秀	市川東小 1年 雁丸 愛大 増穂小 2年 小池 陽向	増穂小 4年望月 天楽 睦合小 4年長坂 榛音	栄 小 6年 小林 月妃 市川小 6年 渡邊 華蓮	南部中 3年市川 佳依 南部中 3年 中野 芽海
入選	鰺沢小 1年 北原璃空音 市川小 1年 小林 梨紗 下山小 2年 佐野芳璃奈 鰺沢小 1年 雨宮 光喜 上野小 2年 三神 充暉 増穂小 1年 野中 優 市川小 1年 高室 湘馬	増穂小 3年 前橋 凜佳 富河小 3年 小池 亜依 市川小 4年 小池 璃音 市川小 4年 渡辺 菜乃 市川小 3年 大原匠太郎 増穂小 3年 熊谷 ねね 下山小 4年 服部 準平	身延小 6年 遠藤 心陽 万沢小 6年 望月 響 身延小 6年 望月 滉 富河小 6年 青木 七美 睦合小 6年 志村 結香 下山小 5年 野口 姫星 睦合小 6年 岩城 来翔	市川中 1年 雨宮 日和 鰺沢中 1年 高橋 周汰 三珠中 3年 渡邊 未羽 鰺沢中 1年 磯野 匠邑 南部中 3年 簗持 航 南部中 3年 簗持 海優 身延中 2年 鈴木 陸斗
努力賞	栄 小 1年 熊王 彩吹 身延清稜小 1年 鈴木 亜美 睦合小 1年 小泉由希菜 身延清稜小 1年 笠井干加弥 早川南 1年 井出 結衣	大河内小 3年 依田 愛里 六郷小 4年 望月 啓孝 市川東小 3年 椿 岳渡 富河小 3年 小山 歩夢 早川南小 4年 藤本 泰成	六郷小 6年 渡邊 菜津 上野小 5年 中野 宗明 大塚小 6年 天川 陽晴 市川小 5年 小池 結羅 増穂小 5年 秋山 莉子	身延中 2年 深沢 萌香 増穂中 1年 原 凜花 市川南中 1年 佐野 光音 身延中 2年 藤田ひまり 早川中 1年 中根 海

全国消防救助技術大会連続入賞



8月に宮城県仙台市で行われた、第46回全国消防救助技術大会「ロープブリッジ救出の部」に2年連続出場し、昨年に続き入賞を果たしました。

この大会は、毎年全国から予選となる各都道府県大会で優勝し、さらに地区大会（山梨県は関東地区大会）において上位入賞した者のみが出場できる大会で、救助隊員としての知識、技術、体力及び精神力の鍛錬を目的に開催されています。

人命救助においては、正確で迅速な判断と行動が求められることから、ルールは大変厳しくなっており、ミス（減点）があるとどんなに速いタイムでゴールしても失格になります。

出場する隊員は、毎日の訓練の中で同じ動作を何度も繰り返し、その積み重ねが人命救助の現場で役立つことを信じて、より正確で、より素早い動作を身に付けていきます。その中でも結果を残した一部の者だけがこの大会に出場することが許されます。



村松 晋伍



佐野 匠



佐野 裕也



坂坂 心哉

全ての隊員は、このような技術を現場で使うことがないように願っています。そのため、努力の成果を披露できるこのような大会において結果を残すことは、自分の成長を感じる貴重な機会であり、隊員の思いの強さは計り知れません。

地域住民の安心と安全のため、日夜訓練に励む全国の消防救助隊員のなかで、当消防本部救助隊は2年連続で関東大会を突破し、全国大会でもそのレベルの高さを証明しました。

第36回

消火技術競技大会開催!



峡南消防本部主催、峡南防火協会後援の第36回消火技術競技大会が11月16日に開催され、管内の16事業所から、消火器の部に14チーム、女性の部に12チーム、屋内消火栓の部に15チーム、総勢54名が参加しました。選手は日頃から各事業所で行われている消火訓練の成果を十分に発揮し競い合いました。その結果は下記の通りです。



屋内消火栓の部

順位	事業所名
優勝	株式会社マルアイ A
準優勝	(株)はくばく
3位	身延山久遠寺 B
敢闘賞	株式会社アスクテクニカ C
敢闘賞	峡南医療センター企業団市川三郷病院
敢闘賞	中央化学株式会社山梨工場

消火器の部(一般の部)

順位	事業所名
優勝	株式会社アスクテクニカ A
準優勝	株式会社アスクテクニカ B
3位	中央化学株式会社山梨工場
敢闘賞	(株)はくばく
敢闘賞	峡南医療センター企業団市川三郷病院
敢闘賞	社会福祉法人ふれあい倶楽部 <small>(地域密着型介護老人福祉施設・うぐいすの森)</small>

消火器の部(女性の部)

順位	事業所名
優勝	身延山久遠寺
準優勝	社会福祉法人ふれあい倶楽部
3位	株式会社アスクテクニカ
敢闘賞	東タイ株式会社富士川工場
敢闘賞	ふじかわ農業協同組合
敢闘賞	峡南医療センター富士川病院 B